

～2012 年度新卒採用に関する調査～
企業の採用担当者 計 400 名

2012 年度の新卒採用活動 28.8%が前年よりも積極的

新卒採用の告知方法

Twitter を利用 10.3% Facebook を利用 7.8%

“インターネット会社説明会”

「行っている」7.8% 「今後、利用したい」18.5%

東日本大震災 2012年度新卒採用活動への影響は「特にない」が6割

「採用活動を一時中断/延期」10.5% 「被災地域の学生を対象に延期」5.3%

ソフトバンク・ヒューマンキャピタル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長兼 CEO 木崎 秀夫）が運営する『就活ライブチャンネル』（<http://live-channel.jp/2012/index.html>）は、2011 年 4 月 12 日～4 月 14 日の 3 日間、2012 年度（来年の春入社）の新卒採用を行っている、または検討している採用担当者に対し、2012 年度の新卒採用に関する調査をインターネットリサーチにて行い、計 400 名の有効回答を得ました。

アンケート総括

◆2012 年度の新卒採用活動 28.8%が前年よりも積極的

◆採用予定人数 企業規模が 100 人未満では平均 2.4 人 1000 人以上では 105.7 人

2012 年度（来年の春入社）の新卒採用を行っている、または検討している採用担当者 400 名に対し、2012 年度の新卒採用活動を 1 年前と比較した場合、どのように変化したかを聞いたところ、『積極的である』は 28.8%（「非常に積極的である」14.8%と「積極的である」14.0%の合計）、『消極的である』は 16.3%（「非常に消極的である」3.5%と「消極的である」12.8%の合計）となり、『積極的』が『消極的』を 12.5 ポイント上回る結果となりました。

2012 年度の新卒採用人数を把握している 330 名に対し、採用予定人数を自由回答で聞いたところ、「1 人」20.9%、「2 人」19.7%となり、“1～2 人”との回答が約 4 割となりました。続いて多かったのは「6～10 人」が 14.5%、「4～5 人」が 13.3%となっています。企業規模別に平均予定人数をみると「100 人未満」では 2.4 人、「100 人以上～1000 人未満」では 10.2 人、「1000 人以上」では 105.7 人となりました。

◆利用している新卒採用告知手段は

「大学の就職課・キャリアセンター」、「自社ホームページ」がそれぞれ 4 割半

◆新卒採用の告知方法 Twitter を利用 10.3% Facebook を利用 7.8%

全回答者 400 名に対し、利用している新卒採用告知手段について聞いたところ、「大学の就職課・

キャリアセンター」(46.8%)、「自社のホームページ」(46.5%)の2つが4割半となりました。続いて「ハローワーク」(42.8%)、「就職情報サイト(インターネット)」(39.0%)、「就職媒体(紙)」(20.5%)となっています。企業規模別にみると、「100人未満」では「ハローワーク」(58.3%)、「100人以上～1000人未満」では「大学の就職課・キャリアセンター」(56.8%)と「自社のホームページ」(55.3%)、「1000人以上」では「大学の就職課・キャリアセンター」(79.7%)がそれぞれ高くなりました。

次に、採用の告知方法としてTwitterやFacebookを利用しているか、それぞれの媒体別で聞いたところ、Twitterでは、「現在、利用している」10.3%、「現在、利用する方向で検討中である」6.8%、「現在は利用していないが、利用したいと思っている」19.5%、Facebookでは、「現在、利用している」7.8%、「現在、利用する方向で検討中である」7.0%、「現在は利用していないが、利用したいと思っている」19.0%となりました。企業規模が「1000人以上」では、「現在、利用している」との回答はTwitterで21.7%、Facebookで18.8%と他よりも高くなっており、大企業ほどソーシャルメディアを使った告知を積極的に行っているようです。

採用の告知方法としてTwitterやFacebookを「現在、利用している」、「現在、利用する方向で検討中である」、「現在は利用していないが、利用したいと思っている」と回答した150名に対し、その理由を聞いたところ、最も高かったのは「通常の採用活動よりも、採用コストがかからないため」で43.3%と、コスト面での理由を挙げる人が4割を超えました。また、「発言から、応募者の思考や性格を知るため」は27.3%、「応募者とのインタラクティブなコミュニケーションが可能のため」は26.7%となり、応募者の思考・性格を知ることや応募者とのコミュニケーションを理由に考えている人はそれぞれ2割半いることがわかりました。

◆重視する選考ステップ 1位「個人面接」 2位「履歴書」 3位「一般常識試験」
◆「インターネット会社説明会」を「行っている」7.8% 「今後、利用したい」18.5%

全回答者400名に対し、新卒採用活動において、あなたの会社が重視している選考ステップを3つまで選んでもらったところ、多い順に「個人面接」77.0%、「履歴書」46.5%、「一般常識試験」25.5%となりました。企業規模別にみると、「100人未満」では他よりも「履歴書」が高く58.8%、「1000人以上」では、「個人面接」が65.2%と他よりも10ポイント以上低くなる一方、「グループディスカッション」が20.3%という結果となり、個人面接以外にも比重をおいていることがわかりました。

次に、インターネットを活用した採用活動の実態と利用意向について聞いたところ、まず、行っているものでは、「インターネット会社説明会」7.8%、「動画での自己PR選考」で6.8%、「ウェブカメラを使った面接」2.0%となりました。

今後利用したいものでは、「インターネット会社説明会」18.5%、「動画での自己PR選考」11.5%、「ウェブカメラを使った面接」8.0%となっています。2012年度の新卒採用活動が1年前よりも『積極的である』と回答した115名では、「インターネット会社説明会」、「動画での自己PR選考」、

「ウェブカメラを使った面接」のいずれかを利用したいとの回答が 40.9%と他よりも 10 ポイント以上高く、今後インターネットを活用した採用活動がさらに浸透していくのではないかと予想されます。

◆東日本大震災 2012 年度新卒採用活動への影響は「特にない」が 6 割
「採用活動を一時中断/延期」10.5% 「被災地域の学生を対象に延期」5.3%

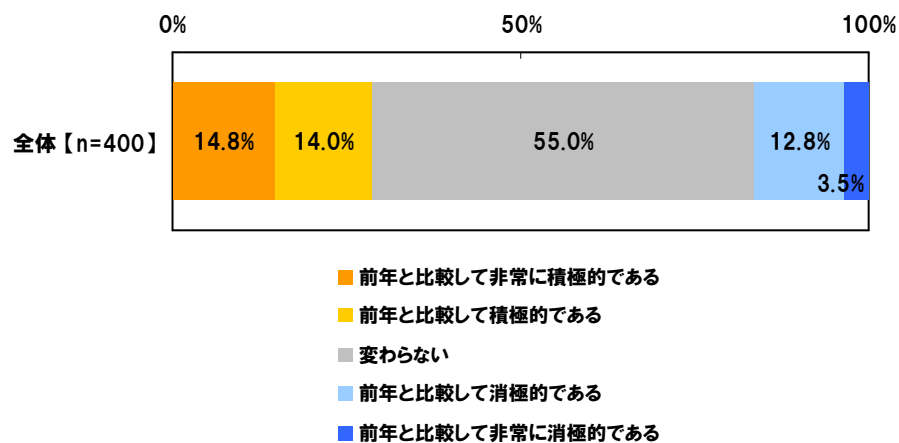
全回答者 400 名に対し、2011 年 3 月 11 日に起きた東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）による採用活動への影響を複数回答にて聞いたところ、「特に影響はない」との回答が 6 割あった一方で、「全学生の採用活動を一時中断/延期している」（10.5%）、「締切などの期限を延長している」（10.0%）といった採用活動や締切の延期、「被災地域の学生を対象に延期している」（5.3%）、「被災地域の学生を対象に個別対応を行っている」（4.5%）といった被災地域の学生に配慮した対応などの措置をとっている企業もありました。また、「新卒採用予定人数を減らした」との回答も 6.0%あり、採用人数への影響も見受けられました。

2012 年度新卒採用に関する調査 調査概要

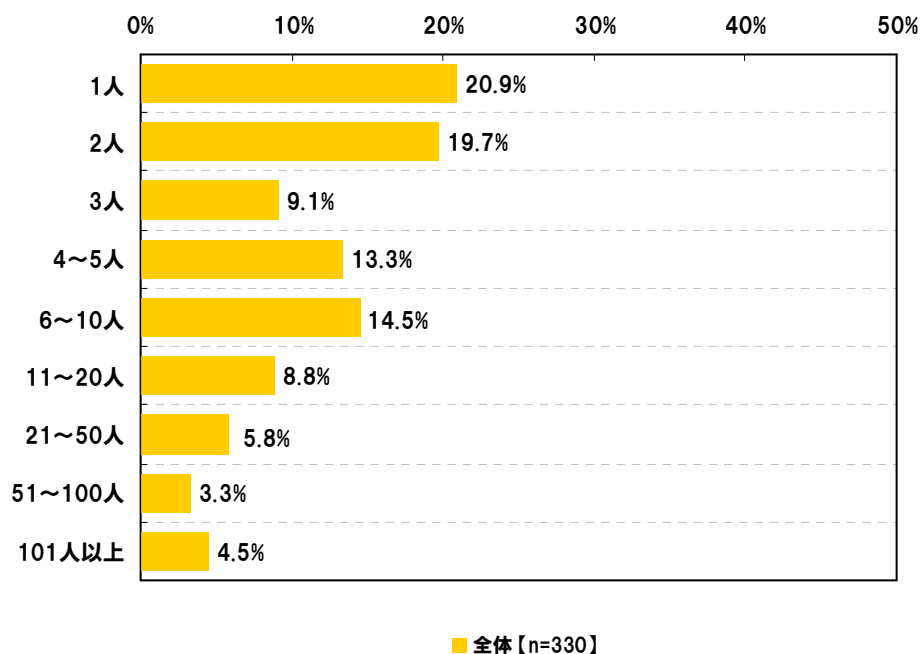
- 調査方法 : インターネットアンケート
- 実施期間 : 2011 年 4 月 12 日（火）～4 月 14 日（木）
- 対象地域 : 全国（東北地方一部地域を除く）
- 対象者 : 2012 年度（来年の春入社）の新卒採用を行っている、または検討している採用担当者

グラフ

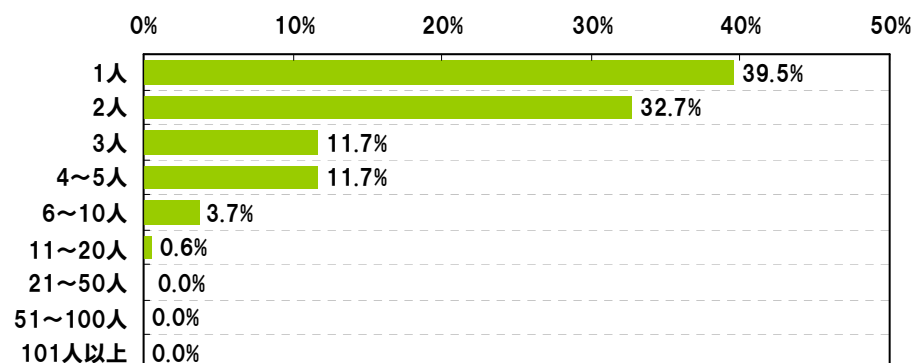
◆2012年度の新卒の採用に関して（単一回答形式）



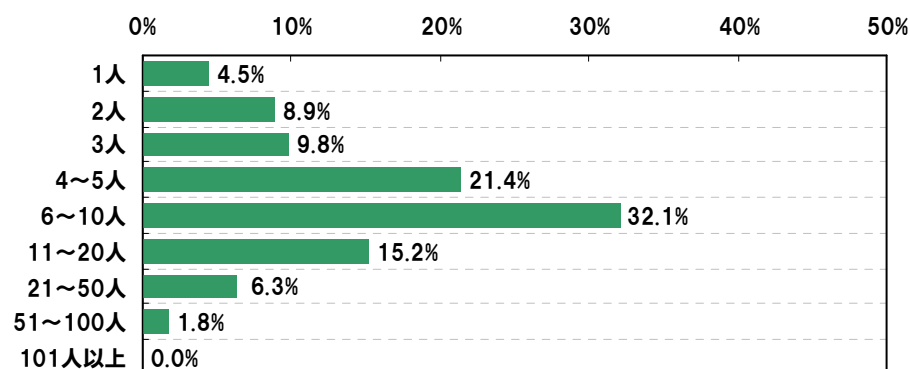
◆新卒採用予定人数（自由回答形式）
対象者：採用予定人数を把握している人



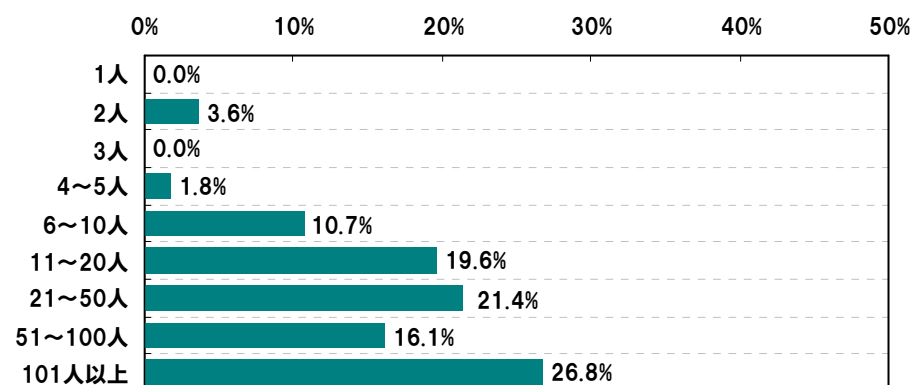
◆新卒採用予定人数（自由回答形式）
対象者：採用予定人数を把握している人
<会社の規模別>



■ 100人未満【n=162】

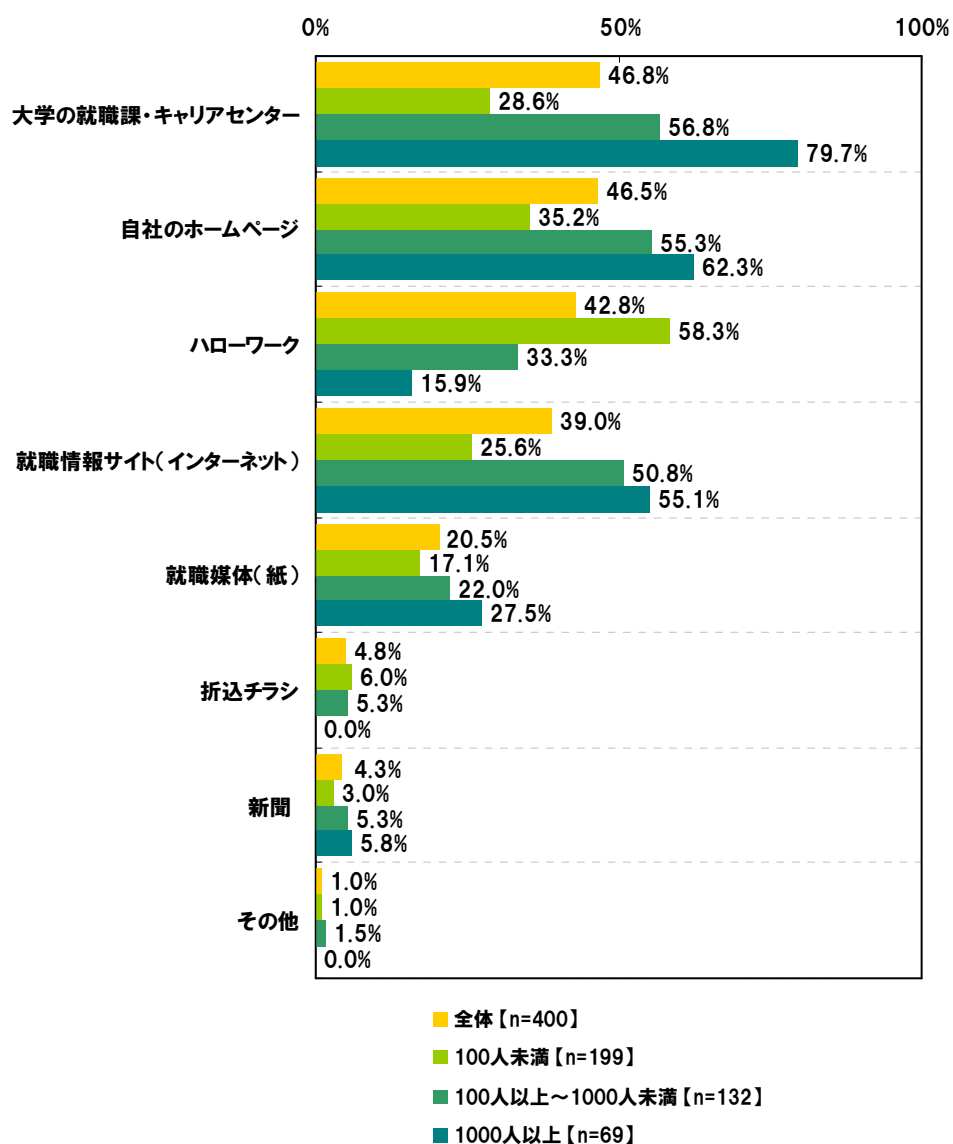


■ 100人以上～1000人未満【n=112】

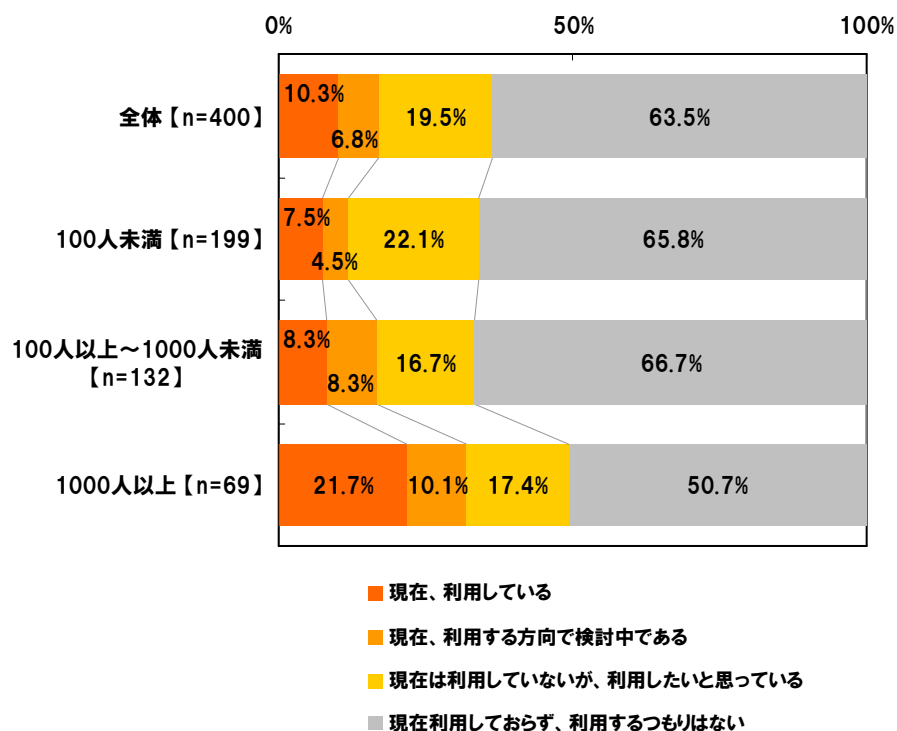


■ 1000人以上【n=56】

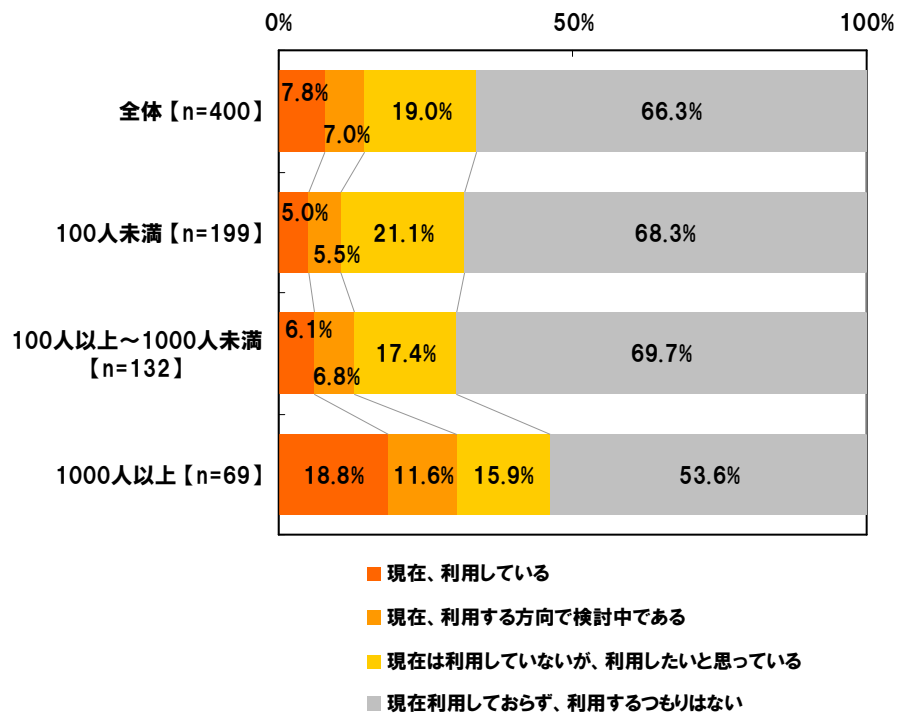
◆会社で利用している新卒採用(募集)告知手段(複数回答形式)



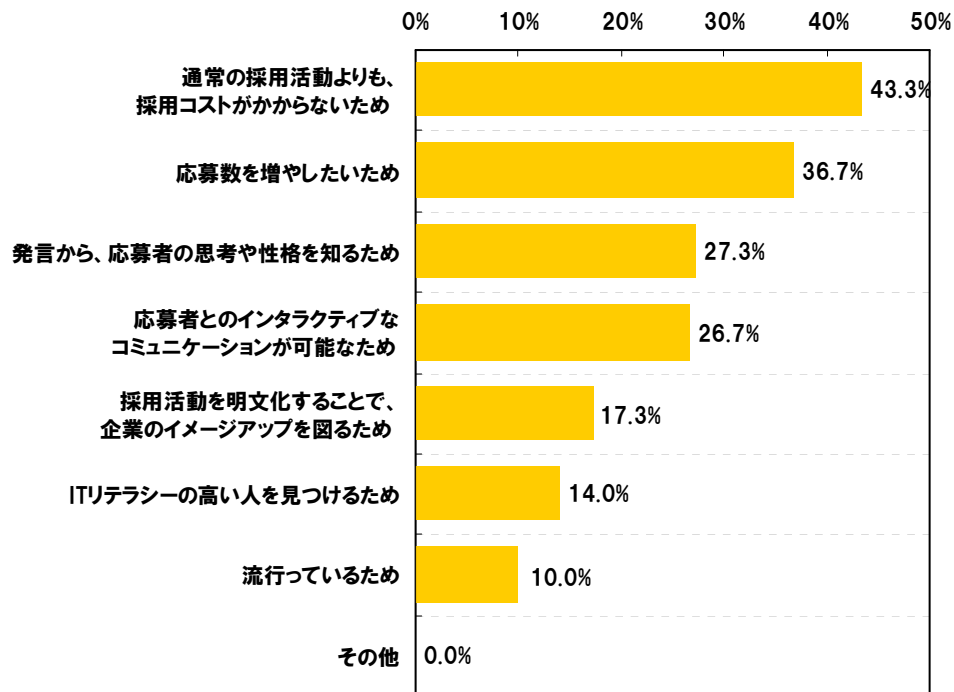
◆採用の告知方法として『Twitter』を利用しているか（単一回答形式）



◆採用の告知方法として『Facebook』を利用しているか（単一回答形式）

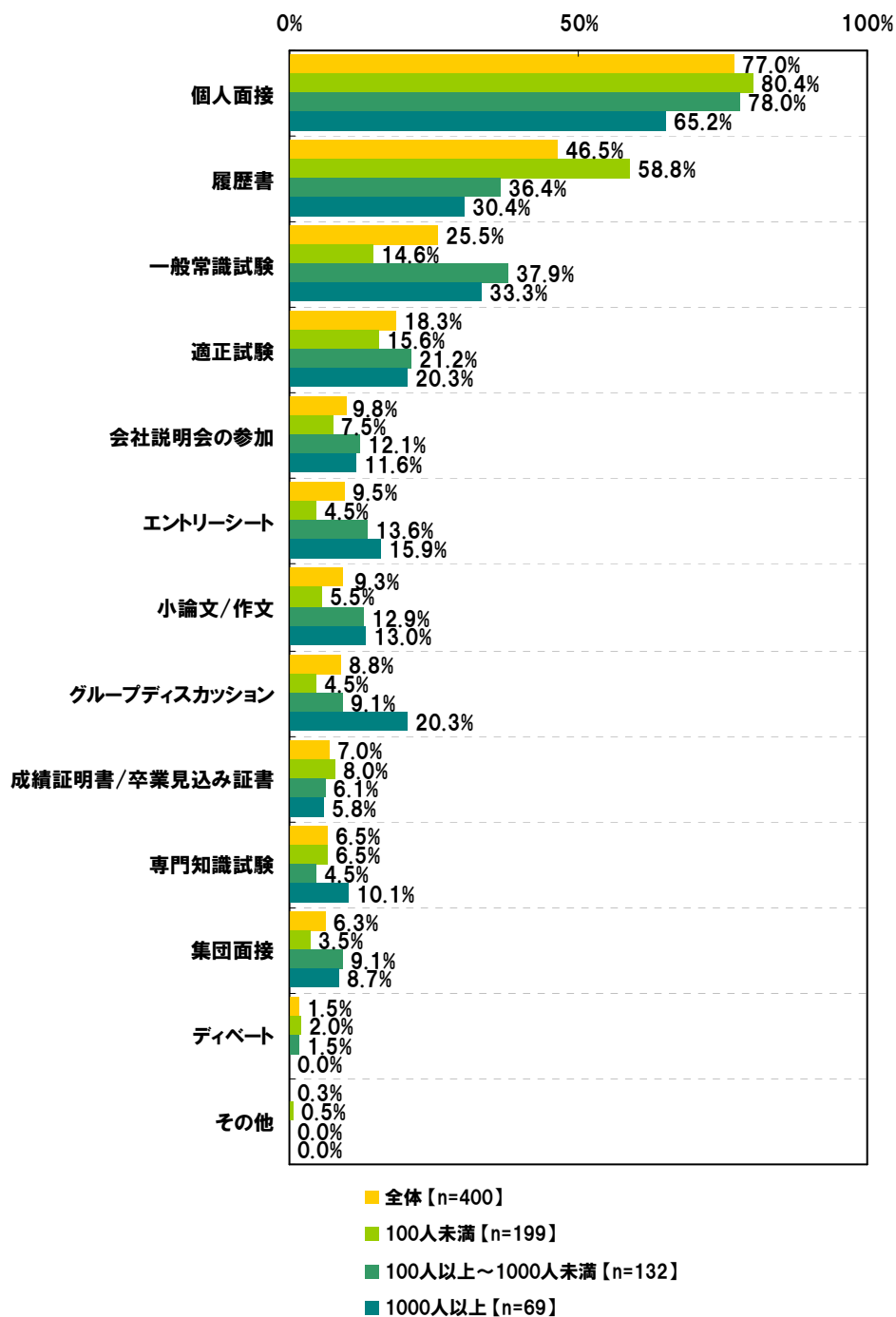


◆告知方法としてTwitterやFacebookを
「利用している/利用する方向で検討中である/利用したい」理由
(複数回答形式)

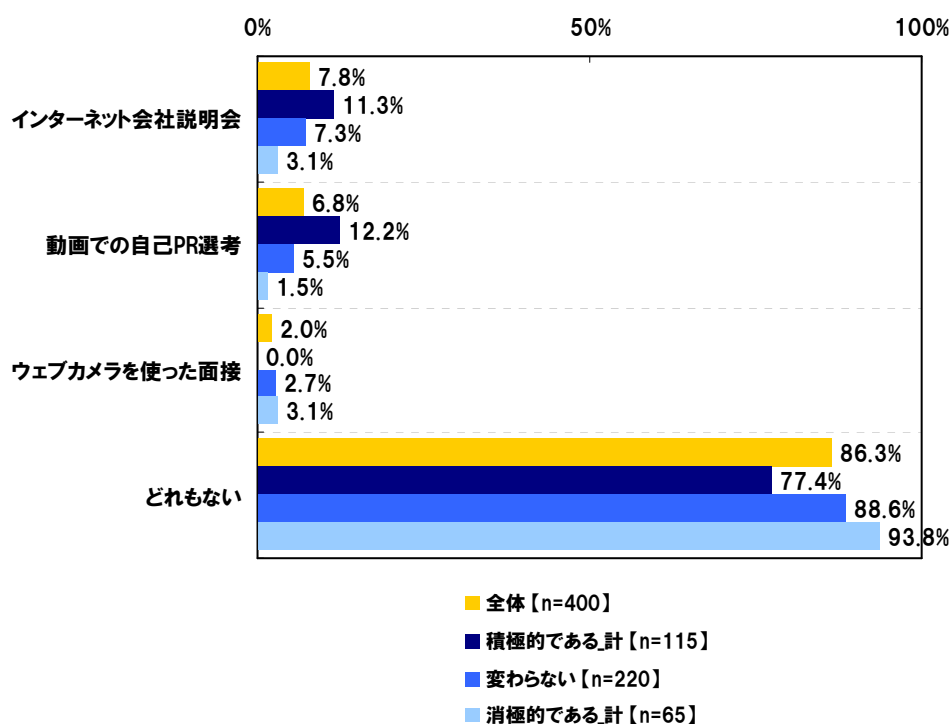


■ 全体【n=150】

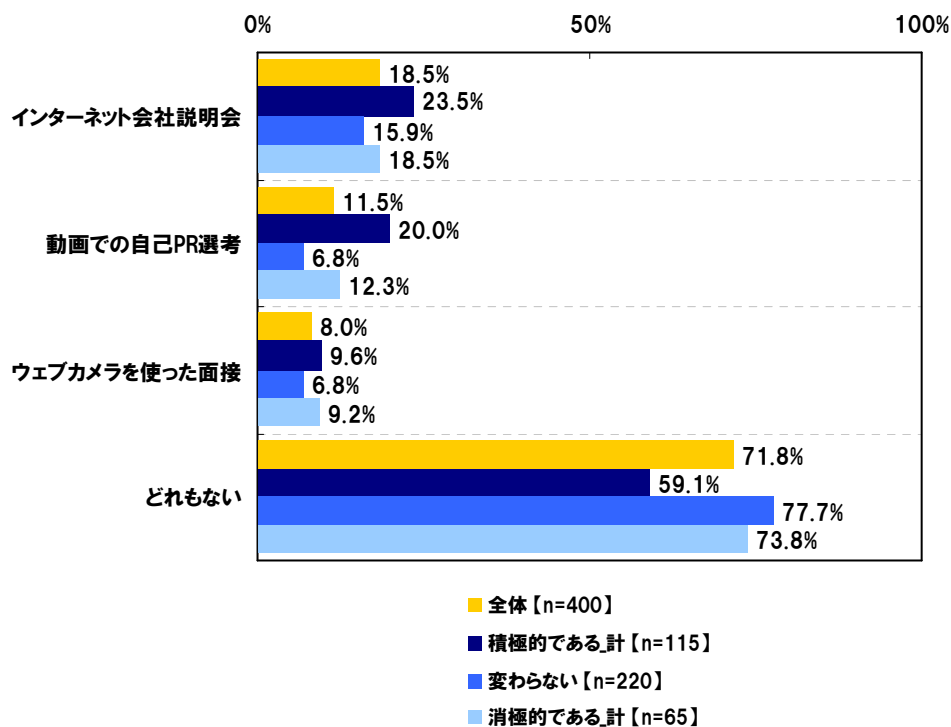
◆新卒採用活動において、重視している選考ステップ（複数回答形式：3つまで）



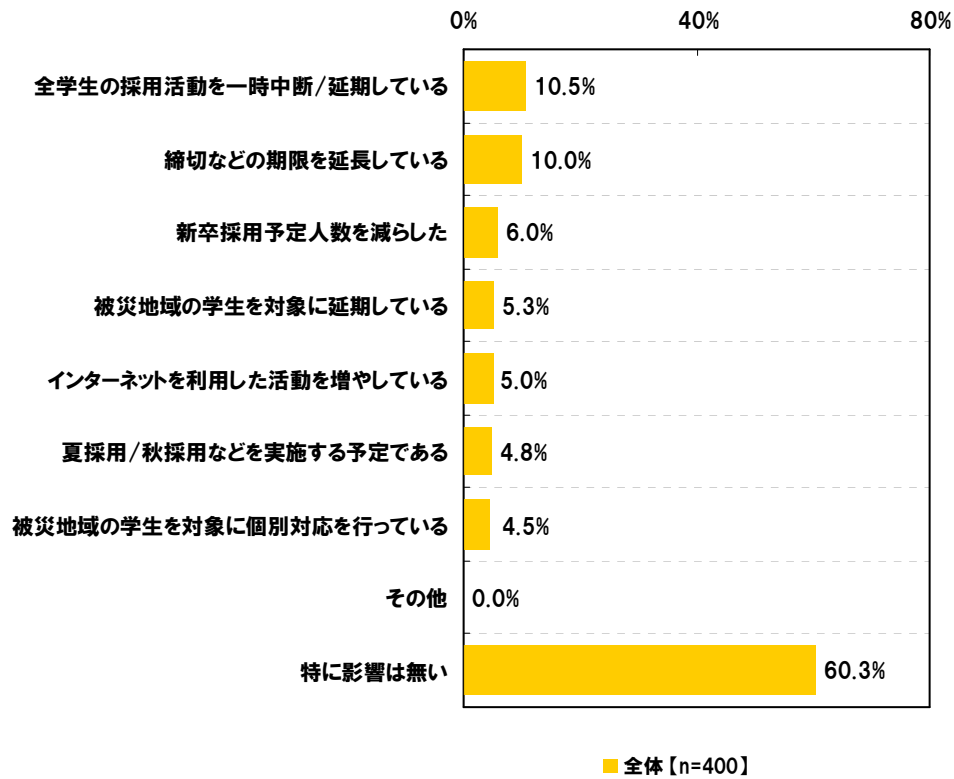
◆インターネットを活用した採用活動で、行っているもの（複数回答形式）



◆インターネットを活用した採用活動で、今後利用したいもの（複数回答形式）



◆東日本大震災による採用活動への影響（複数回答形式）



■■ 報道関係者様へのお願い ■■

本リリース内容の転載にあたりましては、就活ライブチャンネル調べ
という表記をお使い頂けますよう、お願い申し上げます。

※ 調査自体はインターネット調査会社を利用して行っております。

■会社名 : ソフトバンク・ヒューマンキャピタル株式会社
■代表者名 : 代表取締役 木崎 秀夫
■設立 : 1999 年 9 月 30 日
■所在地 : 東京都港区赤坂 4-13-13
■業務内容 : インターネットを利用した転職情報サイトの開発および運営
■ホームページ : <http://www.softbankhc.co.jp/>

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

ソフトバンク・ヒューマンキャピタル ワークスタイル研究所 担当：武田/高橋

■TEL:03-5549-1273 ■FAX:03-5549-1297 ■E-mail: pr@softbankhc.co.jp

■調査協力会社：ネットエイジア株式会社 担当：渡邊美鈴